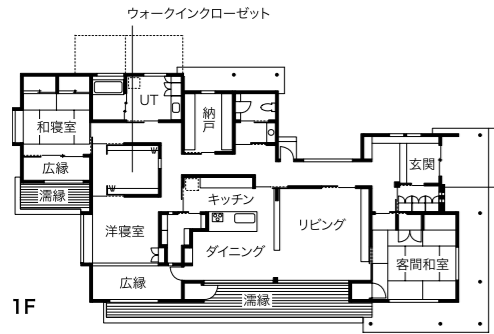


建築データ

施工 ■ 坂元植林の家 (株)サカモト
 構造規模 ■ 木造・平屋建て
 延床面積 / 198.92㎡ (約60坪)
 主な外部仕上げ ■ 屋根 / 和瓦・外壁 / 弾性リシン砂壁調吹付、建具 / 玄関ドア: アルミ断熱引戸、窓: 複合樹脂サッシ (ペアガラス Low-E)
 主な内部仕上げ ■ 床 / ヤマザクラ無垢フローリング、壁 / 珪藻土塗、天井 / 珪藻土塗 一部スギ珪合敷目張
 断熱仕様 ■ 〈外張断熱〉床下 / ネオマフォーム60mm、壁 / ネオマフォーム35mm、天井 / デコストライ25kg160mm
 暖房方式 ■ 冷暖房エアコン
 概算工事費 ■ お問い合わせください

平面図



1. 庭を望むリビング。床は自社加工の無垢ヤマザクラ30mm厚フローリング
2. 「三日月」の窓が坪庭の緑を切り取る。玄関の上がり框はタモの一枚板
3. 「坂元の森」でオーナーと共に伐採した大黒柱は一尺角(30cm角)のヒノキ
4. ダイニングからリビング方向を見る。窓側の黒柱も「坂元の森」のヒノキ
5. キッチンからも庭がよく見える。パーテーションは青森産十和田石を使用
6. 和室天井は四方から中央へと傾斜する船底天井に



私たちの取り組み



林業から始まった当社の家づくりは、植林・伐採・製材・乾燥・加工・設計・施工・アフターメンテナンスまで一貫体制。伐採だけでなく、その後の製材や乾燥工程でも「わが家の木」と触れ合うことが可能です。基本理念は「地域との共生」。森と人とのつながりや、地域との絆を感じられる家づくりを目指しています。



坂元植林の家 (株)サカモト
 代表取締役社長
 大沼 毅彦

問い合わせ先
 坂元植林の家 (株)サカモト
 柴田郡柴田町船岡中央1丁目9-12
 TEL.0120-935-410
<http://sakamoto-shokurin.com/>

板、床材のヤマザクラは原木から自社加工で30mm厚フローリングに仕上げるなど、木の魅力に満ちた空間を実現しています。また、素材だけでなく設計でも、地域や環境とのつながりを重視。この家は大きな開口部からいつでも庭を眺められるよう設計したほか、北側には坪庭も配置して「自然と共にある暮らし」を実現しました。

自然の恩恵である森の木を使い、伝統の技で二棟一棟つくり上げていく当社の家は、年間24棟しか建てる事ができません。しかし、プランニングはじっくりと、設計士や施工担当者がオーナーの暮らしに寄り添いながら一緒につくり上げていきます。

坂元植林の家は創業以来、自社所有の山林「坂元の森」の木を使った家づくりにこだわってきました。何十年もかけて成長した木の中から、その家に合った木をプロの目で選定、オーナーが立ち合います。製材加工も自社工場で行なっているので、長い木は長いまま、美しい木肌の表情は無垢のまま、素材の持ち味を生かせるのも大きな特徴。この家では堂々たる一尺角のヒノキの大黒柱をはじめ、土庇の長尺のスギの伐採にオーナーが立ち合いました。さらに、大黒柱以外の柱にもヒノキを使用。上がり框はタモの一枚

- 自社の森の木を使った家づくり
- 大黒柱はヒノキの一尺角
- 自然と共にある潤いのある生活空間

工務店編 | 04

坂元植林の家